

## 平成 29 年度 第 4 回「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」

### 助成校募集！

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災から 6 年の月日が経過した今日、大震災の記憶を風化させず、大震災の経験からの学びを日本各地の地域社会で活かし、今後起こりうる自然災害に備える取り組みが求められています。

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟は、アクサ生命保険株式会社の協力を得て、災害時に地域の防災拠点となる学校における「減災(防災)教育」を推進するため、「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」を実施しています。

本プログラムでは、「減災(防災)教育」を実践する小・中・高等学校を対象に、活動助成を行います。

申請条件等の詳しい募集内容は、日本ユネスコ協会連盟のホームページに掲載の「募集要項」をご確認ください。

ユネスコ協会の皆さまにおかれましては、ESDの重要なテーマの一つである防災・減災教育に意欲的に取り組んでいる地域の学校にぜひご案内をお願いいたします。

- 申請期間 : 平成 29 年 4 月 1 日～5 月 26 日郵送必着
  - 助成対象校 : 今後起こりうる自然災害 (例: 地震、津波、台風、豪雨雪、洪水・・・等) に備えるための「減災(防災)教育」に取り組む小学校、中学校、高等学校
  - 助成対象 : 「減災(防災)教育」の授業や活動に必要なもの等
  - 助成金額 : 1 校につき助成金 10 万円 (一律)  
※小学校・中学校・高等学校を合わせて約 20 校への助成を予定しています。
- ◇申請条件があります。募集要項をご確認ください。



公益社団法人日本ユネスコ協会連盟とアクサ生命保険株式会社は、UNESCO (United Nations of Educational, Scientific and Cultural Organization: 国際連合教育科学文化機関) が推進する ESD (Education for Sustainable Development: 持続可能な開発のための教育) の重要なテーマの一つである減災 (防災) 教育に取り組む学校を支援します。とりわけ、自然災害においては、被害を完全に防ぐことが困難であることを前提に、被害をできる限り最小限に抑えることを目指す「減災」の観点から、従来型の防災・避難訓練活動にとどまらず、災害に対して総合的な視点を持ち、より実効性を高めることを目指す減災(防災)教育を推進していきます。